

【緊急時対応】弾道ミサイル飛来時の対応について

小諸商業高等学校 定時制

弾道ミサイルが飛来し、落下するなどの可能性がある場合は、国から全国瞬時警報システム（Ｊアラート）により、テレビ・ラジオ・スマートフォン等を介して、特別なサイレン音とともに、情報が伝達されます。その際は、次のように落ち着いて行動してください。

1 学校内で、ミサイル発射があった場合

(1) 屋外にいる場合

- ① 頑丈な建物（校舎内）に避難します。
- ② ただし、窓ガラス付近から離れます。
 - なお、校舎内に入れない場合（放課後等）は、物陰に身を隠し、地面に伏せて身を守ります

(2) 屋内にいる場合

- ① 授業中は、先生の指示に従い、窓ガラス付近から離れます。
- ② 休憩時間などは、各自で、窓ガラス付近から離れます。

2 学校外で、ミサイル発射があった場合

上記1の、学校にいる場合を参考にして、各自で避難行動をとります。

3 登校前や登下校時に、ミサイル発射があった場合

- ① 上記1の、学校にいる場合を参考にして、各自で避難行動をとります。
- ② 交通機関がストップする状況が予想されます。オクレンジャーで安否確認や授業の有無等を連絡します。

4 近くにミサイルが着弾した場合

(1) 屋外にいる場合

口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れて、密閉性の高い屋内、あるいは、風上へ避難します。

(2) 屋内にいる場合

換気扇を止めて、窓を閉めて、目張りをするなど室内を密閉します。

5 自動車の車内にいる場合

ガソリンに引火する可能性があることから、車から離れて、上記1や4を参考にして、各自で避難行動をとります。